

世界の多様化に対応、北海道から世界へ

「食の多様性セミナー」



「食の多様性」 ※フードダイバーシティとは

世界には、食文化や食習慣、宗教、思考、アレルギー等で、食の多様性を持った方が沢山います。

Theme — テーマ —

サステナビリティへの意識が高まり、需要はこう変化した！



しゅご あきひろ
フードダイバーシティ株式会社 代表取締役 守護 彰浩

楽天株式会社を経て、2014年1月より6カ国語で日本国内のハラール情報を発信するポータルサイトHALAL MEDIA JAPAN 運営のほか、国内最大級のハラールトレードショー・HALAL EXPO JAPAN を4年連続で主催。2018年4月からベジタリアン事業にも注力し、中国語でのベジタリアン情報サイト「日本素食餐廳攻略」をスタート。2020年には英語圏のベジタリアンに情報を届けるために、世界最大のベジタリアンアプリであるHappyCow と日本企業で唯一の業務提携を交わす。フードダイバーシティをコンセプトにハラール、ベジタリアン、ヴィーガン、コーシャなど、あらゆる食の禁忌に対応する講演やコンサルティングを提供中。2020年には総理大臣官邸で開催された観光戦略実行推進会議にて、菅元総理大臣に食分野における政策を直接提言した。

Theme — テーマ —

未来の子ども達へ。
幸福の国フィンランドをモデルとした北海道における食に関わる支援の現在。

Well-being

北海道子どもの未来づくり審議会委員
一般社団法人ファミリー支援INV協会代表理事

ごしま ひな
五嶋 耀祥

フィンランドの妊娠期から切れ目のない支援ネウボラを通してフィンランドの文化・教育や、北海道での先駆的な支援取り組みを伝える活動。子ども食堂の運営、北海道こども宅食推進プロジェクトを实践。2020年

には、マニフェスト大賞北海道エリア選抜認定を受け、チャンピオン・オブ・チェンジ日本大賞コロナ禍の女性リーダー20名に選抜。NHKニュースウォッチ9で報道。



Schedule — スケジュール —

- 日時／2022年12月6日(火) 14:00～16:30
 - 会場／札幌市中央区南4条西4丁目14-5
旧石川書店ビル B1F
 - 参加料／無料 ●定員／20名様
 - 対象／飲食店、観光に携わる方など
- ※要予約 ※定員になり次第受付終了。
※試食付き

詳細・お申込み方法は裏面へ